

学生の3人に1人が「アルバイトを辞める準備をしている」 AIが日報を解析し「誰に・いつ・どんな風に」マネジメントすれば良いかを提案する 店長・管理者向けマネジメントサポートAI「Wakattle(ワカトル)」の事前登録開始

報道関係各位

ディップ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:富田英揮、以下 ディップ)の人事科学研究所は、マネジメントサポートツール「Wakattle(ワカトル)」の事前登録を3月1日(木)より開始いたしました。本サービスは、ディップの学生インターンを中心とした新規事業開発体験プログラム「UNIV.Accelerator」で企画・開発し、リリースは2018年春を予定しています。

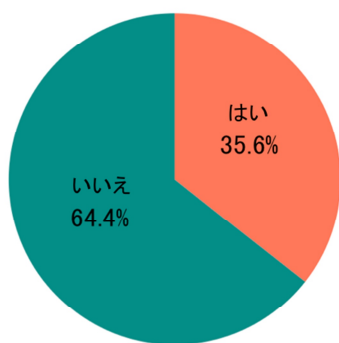
アルバイト離職調査で3人に1人が「アルバイトを辞める準備をしている」

学生を対象にアルバイトの離職に関するインターネット調査を実施し、現在アルバイト就労をしている学生に、今の職場を辞める準備をしているかどうか尋ねたところ、「はい」35.6%、「いいえ」64.4%となり、3人に1人が辞める準備をしていることがわかりました。(Q1)

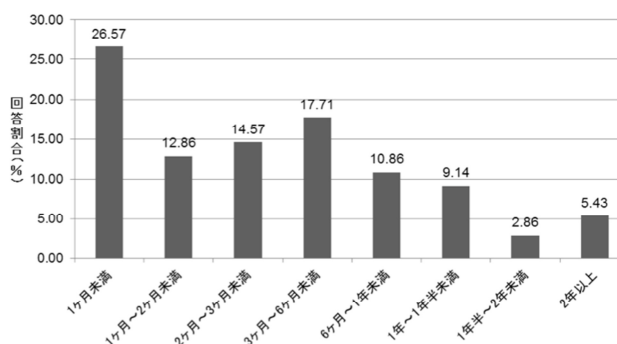
また、アルバイトを辞めた経験がある学生に、就労から退職までの最短期間を尋ねたところ、「1ヶ月未満」26.57%が最多となり、これらの調査結果をもとに、「UNIV.Accelerator」では、店長・経営層向けのマネジメントサポートツールの企画・開発に取り組みました。(Q2)

なお、本調査の詳細は、「Wakattle」のデモサイト上で公開予定です。

Q1. 私は、今のアルバイトを辞める準備をしている



Q2. 働いた期間が最も短かったアルバイトの就労期間



<調査対象> 15～26歳のアルバイト就労中の学生500名を対象

<回答基準> 6段階評定で実施されたものを以下の通りに集計

・している:「ややそう思う」「そう思う」「非常にそう思う」/・していない:「まったくそう思わない」「そう思わない」「あまりそう思わない」

マネジメントサポートツール「Wakattle(ワカトル)」とは?

アルバイトのマネジメントを担当する店長・管理者向けの、日報とAIを活用したマネジメントサポートツールです。従業員が就業後にスマートフォンから1分程度で回答できる日報を提出すると、AIが自動で解析し、その従業員にあわせたマネジメント方法を店長・経営層へご提案します。勤務シフトの都合や日々の忙しさから、一人ひとりに目が行き届かず、十分なマネジメントができない店長・経営層の課題を解決するため、「誰に」「いつ」「どんな風に」マネジメントすれば良いかを提案し、アルバイトの定着促進をお手伝いします。

この度、2018年春に予定している正式リリースに先立ち、事前登録と無料モニター参加企業様を募集いたします。

サービス開始に向けた施策段階のため、下記のデモサイトにてモニター参加企業様の受付を開始いたしました。

「Wakattle」デモサイト: <http://wakattle.strikingly.com/>

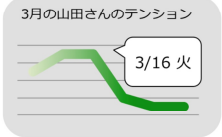
「簡単5分」で始めて、スタッフが辞めない職場をつくる。

「誰に・いつ・どんな風に」マネジメントすれば良いかをAIが解析

管理者

Q 最近の山田さんのご様子は、いかがでしょうか?

3月の山田さんのテンション



3/16 火

Q どちら、半ばくらいから、仕事に慣れて、つまらなく感じているようです。

スタッフの「気持ち」が一目でわかる
目に見えない気持ちをデータで可視化。スタッフのコンディション・レポートが届く

管理者

Q こんな風に、声をかけて見るといいかもしれません。

Q 「新人の佐藤さんのこと、サポートしてくれていたよね? 助かった! ありがとう。」

Q 「〇〇の操作、結構複雑で教えるの難しいよね。どうやって教えたの?」

経験がなくても効果的な声かけがわかる
具体的な「声かけフレーズ」まで提案するので、アクションに繋がる

スタッフ

Q 最近、業務量が多いと感じることはありますか?

A 全くそう思わない

Q 職場の外で、仕事について話すことはありますか?

A 1. そう思わない
2. どちらともいえない
3. そう思う

簡単にスタートできる
登録～導入は5分で完了。あとは、スタッフの退勤時に自動送付される1分程度のアンケートに回答してもらうだけ

「UNIV.Accelerator(ユニヴァ・アクセラレータ)」とは

ディップでは 2016 年 11 月より、事業化・資金調達を積極支援する起業家相談窓口として「スタートアップカフェ (<http://startuptimes.jp/2017/12/08/38421/>)」を、2017 年 4 月より AI・人工知能ベンチャー企業を対象とした新規事業創出を目指す日本初のアクセラレータープログラム「AI.Accelerator (<http://ainow.ai/accelerator/>)」を開始し、積極的に支援活動を行なってまいりました。

2012 年の政府統計で、在学中の学生起業者は約 4,000 人。2007 年の約 9,000 人弱に比べると、学生起業家は減少傾向となっています。そこでディップは学生起業家の育成・支援に着目し、より多くの大学生が事業創造の工程を学び、楽しさを実感していただくため、学生インターンを中心に新規事業開発の体験プログラム「UNIV.Accelerator」を 2017 年 4 月より実施いたしました。プログラムでは、新規事業の企画工程を体験でき、最終プレゼンテーションで選ばれた企画にディップがサービス立ち上げの支援を行いました。

「人事科学研究所」とは

「AINOW」や「AI.Accelerator」などを運営する「dip AI.Lab」において、「充実感を持ってはたらく人を増やす」ことを目的に、2018 年 1 月より新たに「人事科学研究所」をスタートいたしました。同研究所は、人事領域における先端テクノロジーの開発・活用や、就労者に関連する実証的な調査・研究活動に取り組んでまいります。

- ・ 本サービス内容およびイメージ画面は開発中のため変更となる場合がございます。
- ・ 当発表を引用・転載される際は 出典(ディップ株式会社 人事科学研究所「Wakattle」-報道発表資料)の表記をお願いいたします。

ディップ株式会社 概要

ディップ株式会社 (<https://www.dip-net.co.jp>) は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004 年 5 月東証マザーズ上場、2013 年 12 月東証一部上場。2017 年 2 月期売上高 331 億円。

< 報道に関するお問合せはこちら >

ディップ株式会社 広報担当

TEL: 03-6628-4070 / e-mail: info@dip-net.co.jp